

いじめへの組織的な取り組みは

天神林 美彦



質 平成30年教育行政執行方針の学校教育における児童生徒のいじめへの対応については、いじめ防止対策推進法により、学校における基本方針や校内いじめ対策委員会などの設置をはじめ、地域住民の協力も含めた社会全体の課題として、組織的な取り組みが求められているが、本市における対応はどうか。

答 いじめへの対応における組織的な取り組みについては、登別市いじめ防止基本方針ならびに各学校におけるいじめ防止基本方針に基づき、管理職や複数の教員などで構成する校内いじめ対策委員会を設置しており、いじめ調査や教育相談などの推進、いじめの疑いのある場合の情報収集、いじめ認知後の指導体制の確立など、早期発見・早期対応に向けた取り組みを進めている。

いじめは、どの児童生徒にも、いつでも生じる可能性があるという認識の下、教職員の生徒指導力の向上を図るなど、これからも、いじめ撲滅に向けた体制づくり努める。

そのほかの質問：市政執行方針について

交流人口を増やし地域経済の振興

二瓶 秀幸



質 平成29年度は、札幌を中心にホテルの新築・リニューアルが相次いだことや、北海道新幹線札幌延伸

伸工事の増加で設備投資などは堅調に推移し、北海道全体として経済が活況を帯びてきている。北海道新幹線、東京オリ・パラ、民族共生象徴空間開設などの新たな観光施策が取り込まれる中、本市では他市に負けない取り組みをしているのか。また、第3期基本計画では平成37年度目標値として、観光入り込み客数年間46万人、宿泊延べ数年間140万人としているが、その目標に対して順調に推移しているのか。

答 本市の観光入り込み客数の増加が期待されるので、JR登別駅前周辺において、事業所開設費補助金の上乗せを行ったたり、創業塾を通して起業促進する。

宮蘭航路については、今後どのような取り組みをしたら良いか、中心的に事業展開をする室蘭市と検討している。多様化する宿泊ニーズへの対応は、民泊事業の有益性も理解しつつ、既存の宿泊施設への入り込みの平準化、閑散期の誘客対策に取り組む。

社会変化に即した諸制度の取り組みを

松山 哲男



統一的な基準による地方公会計の整備ならびに内部統制の制度化および監査制度の充実強化への取

り組みと、子どもの貧困への取り組みの2件について質問しました。

人口減少・少子高齢化や地方自治体の財源難など、大きな社会変化の中で多様な市民サービスを行うには、従前以上の効率的・効果的な財政経営が求められています。この視点を持ち、戦略戦術を明確にした取り組みをする上で、新地方公会計制度や内部統制の制度化、監査制度の充実強化への取り組み状況などをいただきました。

子どもの貧困については、子どもの貧困対策に関する大綱の重点施策に対する本市の取り組み状況を確認しました。また、北海道子どもの生活実態調査結果報告書を踏まえ、本市独自の実態調査の必要性と、その調査に基づく取り組みについていただきました。また、子どもたちの貧困の見える化に留意し、子どもから見た生活の困難が分かる「剥奪指標」の項目を用いた調査を提言しました。

子どもから見た生活の困難が分かる「剥奪指標」の項目を用いた調査を提言しました。

※内部統制…組織が健全で有効・効率的に運営されるように、各業務で所定の基準や手続きを定め、それに基づいて管理・監視・保証を行うための一連の仕組み。
 ※剥奪指標…社会において必要とされる最低限の衣食住、関係性などが得られていない度合いを表す指標。

本市の業務体制を問う

井野 正臣



本市における業務体制のあり方、臨時・非常勤職員の雇用について質問しました。

質 行政業務における臨時・非常勤職員が占める比率は。

答 平成28年度末で、臨時的任用職員が248名、特別職非常勤職員が166名、正職員423名となっており、臨時的任用職員が占める比率29・6%、特別職非常勤職員が占める比率が19・8%である。

質 臨時・非常勤職員の正規採用に対する市の考えは。

答 職員の採用については、競争試験により能力の実証に基づいて可否を判断することとしており、現在の臨時的任用職員、嘱託員を競争試験によらず、正規採用することはない。

質 職員から業務の偏りが生じている部署があると耳にするが、職員数が不足しているという声が担当グループから上がっているのか。

答 正職員の業務については、職務内容や業務量を十分に勘案して効率的な執行体制の確保に努める。

正職員の業務については、職務内容や業務量を十分に勘案して効率的な執行体制の確保に努める。

そのほかの質問：新たな会計年度任用職員制度に対する本市の取り組み状況について